

# GENROO

Car Entertainment Magazine

[ゲンロク]

ゲンロク 2022年4月号 (毎月26日発売)  
2月25日発売 No.434 第37巻第4号

2022  
APR  
No.434  
定価 1100Yen

4

## The Great Porsche

# 最強ポルシェ

[史上最強ピュアスポーツ] 新型911GT3を試す

[23年の進化] 歴代911GT3グループテスト

[MT対決] 911カレラGTS vs 718ケイマンGTS4.0



BMW / メルセデス・ベンツ  
ロールス・ロイス特選ショップ

[WINTER TOURING]

マクラーレン720Sスパイダー &  
ランドローバー・ディスカバリー in 北海道

ゴードン・マレーT.33は何がすごいのか

フェラーリのラインナップで、V8ミッドシップのパッケージを持つ一連の系譜は、いつの時代も主軸にいた。今、その最新モデルはF8トリブートが担うものの、あらゆる歴代モデルだって時間軸を超えてその魅力を放ち続けている。そう思わせてくれたのが、488時代の究極系だ。ボディの真ん中に入るレーシングストライプが主張するように、これは488系のホットモデルである488ピスタ。しかもボタンひとつでオープンエアを満喫できる488ピスタ・スパイダーである。究極的に性能を追い求める伝統のスペアアールなのに、スイッチひとつでオープンエアを満喫できる

### 究極を知り尽くす

## 達人の遊びゴコロ

リトラクタブルハードトップという遊びゴコロを身につけている。50代目のフェラーリ製オープントップモデルにして、その歴史の中でもっともバワフルなスパイダーでもある。優雅にオープンエアを満喫できるクルマでありながら、極限まで動力性能を犠牲にしないのがいかにもフェラーリらしい。その感覚を理解して488ピスタ・スパイダーを乗りこなすのなら、より自分らしく

コーデイネートするにしても性能は犠牲にするべきではない。そこでこの個体は、ハイパーフォージドホイルに置き換えられた。銘柄はブランドの最旬モデルであるHF LMCだ。華やかな雰囲気を感じさせるメッシュデザインが、抑揚のあるスタイルを持つエキゾチックカーに溶け込んでいる。ジャッコ・モテナという華やかな黄色に対して、488ピスタ特有の

# HYPER FORGED HF-LMC

## for Auto Plaza Dank 488 Pista Spider



太いレーシングストライプ。ここにブロンズ系の色味を持ってきたところがいい。正確にはブラッシュド・ライトブロンズのディスクと、グロス・ライトブロンズのアウトリムにして、ともにアナライズド加工を加えたもの。部位によって少しだけその質感を違えながら、ボディカラーやブレーキキャリパーとの同系色コーデイネートを成立させた。HF LMC固有の華やかさと相まって、フェラーリのスパイダーらしいエレガントな雰囲気を強調させつつも

決して派手過ぎることはない。サイズはフロント9.5J×21インチ、リア12.5J×22インチ。純正比でそれぞれ、2インチアップだが、過度なまでの大径感はない。19〜22インチの中で最も細かいサイズオーダーを可能とするのは、国内最高品質の鍛造製法を持つ、マルチピース構造を活かしながら多品種少量生産を貫くハイパーフォージドの魅力だ。クルマの造り手とメーカー側とが協力してベストアンサーを見出していくようなフットワークの軽さもある。このHF LMCに関して言えば、センターロックモ

ター・リフターシステムを投入し、それに見合った足まわりを構築していた。クルマを製作したのは、ハイエンド輸入車専門店にしてハイパーフォージドを取り入れたカスタムカーを数多く輩出してきたオートプラザダンクである。特にフェラーリやランボルギーニといったスーパースポーツカーに対しては積極的にハイパーフォージドを入れてきた。ハイパーフォージドが提供するきめ細かいオーダーメイド体制はもとより、安心して足もとを委ねられる

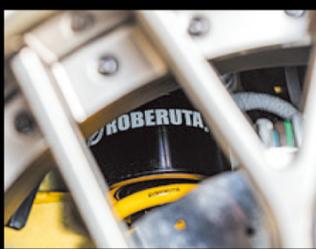
存在だからだろう。たとえお相手が最高出力にして720psを發揮するような488ピスタであっても、その信頼感は揺らぐことがない。フェラーリ製スペアアールの走行性能をまったく犠牲にすることなく、日常のユーティリティを確保するロベルター・リフターシステムも同様に頼れる存在だ。この個体は488ピスタの性能をきっちり支え、ちょっとした遊びゴコロを持ったスパイダーの美しさと世界観を引き立ててみせた達人たちのコラボである。



抑揚のあるスパイダールーフ形状のボディを、ジャッコ・モテナのボディカラーが華やかに引き立てる。ホイールのサイズ感、そして色味もバランスがよく、上品なコーデイネートだと感じる。

HYPER FORGED HF-LMC SIZE LIST	
19インチ (7.5J~14.0J)	18万3700円~24万5300円
20インチ (7.5J~15.0J)	19万5800円~26万2900円
21インチ (7.5J~14.0J)	22万8800円~31万2400円
22インチ (8.5J~14.0J)	28万1600円~42万1300円
24インチ (9.0J~12.5J)	32万4000円~42万1300円

※2022年3月1日より価格が変更されます。最新情報はHPをご確認下さい。



ホイールの投入とともに前後にロベルター・リフターシステムを組み込んで日常でのユーティリティを確保した。瞬時に車高のアップダウンを可能としながら、その走行性能を一切犠牲にしないのが魅力だ。



10本のツインスポークからなるメッシュデザインが、まるで専用設計のようなクリアランスでブレーキシステムを覆っている。各スポークの造形表現はきめ細かく、いかにも削り出しの質感を感じさせる。センターキャップにはフェラーリエンブレムを組み込んだ。